

伝統産業と新素材を活用した 若年層向け「ふくさ」の開発を通じた 「ふくさめる」文化の浸透

株式会社 清原

事業分野の類型

一般型

試作開発＋設備投資

ものづくり技術

複合・新機能材料

事業の概要

「ふくさ（袱紗）」の伝統を守りつつ、時代や市場の変化に対応した事業革新を行うために、高品質な「ふくさ」の製造で培った高度な縫製技術をもとに、デザイン力やマーケティング力の強化、産学連携の取り組みを行いながら、新しい「ふくさ」の商品提案を行っています。本事業では、若年層をターゲットとして、新しい素材・デザイン・機能に挑戦し、新たな「ふくさ」の試作を完成させることができました。

事業の内容 取り組みの経緯・実施内容

大切なものを包むという「ふくさめる」の言葉になった「ふくさ」の製造・販売を始め、当社は設立39年になります。高品質な「ふくさ」の製造には、表地と裏地を縫い合わせる単純な縫製技術ではなく、薄く柔らかい布を裕（あわ）せ、裏地を均等に「控える」* という繊細で高度な縫製技術が要求されます。縫製にあたる従業員が、技術向上に継続して努めることができる職場環境と風土を整えることにより、高品質な袱紗の量産体制を構築することができました。

その結果、「ふくさ」の生産数量・種類で日本トップクラスのシェアを占めることができました。

一方、冠婚葬祭時に金品をお渡しする際に使うという従来の「ふくさ」の用途だけでは、市場が縮小してしまいます。そこで、時代や市場の変化に対応した事業革新を行うために、高品質な「ふくさ」の製造で培った高度な縫製技術をもとに、デザイン力やマーケティング力の強化、産学連携の取り組みを行いながら、新しい「ふくさ」の商品提案を行っています（図参照）。

本事業では、新成人や新社会人という若年層をターゲットとして、以下の取り組みを行いました。

1. 従来の「ちりめん生地」から、新しい素材への挑戦
2. デザインから試作開発までのリードタイム短縮による商品提案力の強化
3. 定番の配色や柄から、若い感性に響く色やデザインの提案

（*）見返し側（裏側）が表側から見えない様に縫うこと



「ふくさ」の新商品 例

事業の成果 取り組みの成果・今後の活動方針

1. 他地域の伝統産業との連携による新しい素材への挑戦

従来の「ちりめん生地」からアパレル・服飾雑貨に用いられている素材に取り組みました。ウエディングドレスにも使われている博多織や京都の西陣織、アミューズメントのキャラクターの衣装にも使用されている富士吉田市の「ふじやま織」です。

これらの生地は、裁断した際に織り込んである糸が出てきて繊細な「ふくさ」の縫製加工が困難になる、織り込んである美しい柄を歪まずに縫製しないといけないという課題がありましたが、これまで培ってきた高度な縫製技術により解決をしました。

2. デザインから試作開発までのリードタイム短縮

新しい市場の一つとして大学の卒業記念など各種記念商品市場に注目していますが、刺繍などのデザイン・素材の提案からサンプルの提供までのスピードが要求されます。従来の刺繍は型代が必要となり試作時間の短縮が課題でした。そこで、社内でデザインした刺繍や柄をデジタルデータとして取り込むことで直接刺繍ができる刺繍専用ミシンを導入し、試作時間を大幅に短縮することができ、商品提案力の強化に寄与しました。

3. 若い感性に響く色やデザインの提案

自社デザイナーだけでなく、若い感性を取り込むために、京都精華大学デザイン学部と連携しました。

「ふくさめる かたち」と題した授業を開講し、新たな「ふくさ」の企画・開発に取り組みました。

その成果（右図参照）から、試作開発に繋がる若い学生の方々のアイデアを頂くことができました。

以上の取り組みにより、若年層をターゲットとした新しい感性・デザインに相応しい試作品を作り上げることができました。この成果を事業につなげるために、百貨店の呉服売場・専門店が中心であった従来の販路に加え、アパレルや服飾雑貨、文具売場など若年層の目につきやすい販路の拡大に取り組んでいきます。



京都精華大学「ふくさめる かたち」展示会
京都精華大学ギャラリー4月20日～26日開催

会 社 概 要

企業名	株式会社 清原	代表者名	清原 大晶
住所（本社）	〒524-0044 滋賀県守山市古高町477-15	設立年月日	昭和53年12月21日
連絡先	TEL：077-582-2388 FAX：077-583-6480	企業HP	会社 http://www.kiyohara-net.co.jp/ コンセプトショップ和奏(わかな) http://wa-kana.com/
資本金	資本金：1,250万円 従業員数：23人	業 種	繊維工業
事業担当者	部署・氏名：代表取締役 清原 大晶		
	TEL：077-582-2388	E-Mail：info@kiyohara-net.co.jp	